

News Release

**平成26年度第1回CFP®資格審査試験合格発表  
485名のCFP®試験合格者が新たに誕生！**

特定非営利活動法人(NPO 法人)日本ファイナンシャル・プランナーズ協会(略称:日本 FP 協会 理事長 白根壽晴)は、本日、平成 26 年度第 1 回 CFP®資格審査試験の合格発表を行いました。

本試験は、平成 26 年 6 月 8 日・15 日の両日、全国 14 地区で実施し、485 名が試験課目全 6 課目に合格しました。受験者総数は 5,770 名、受験者総数に対する全課目の合格者の輩出率は 8.4%となりました。さらに、前回試験より 20 歳未満の方も受験可能となり、今回の試験で初めて 10 代(18 歳・女性)の全課目合格者が誕生しました。

合格者は、今後、CFP®エントリー研修を修了し、かつ 3 年の実務経験要件を満たし、登録することで CFP®資格の認定を受けることができます。合格者属性は【別紙-1】をご参照ください。

CFP®資格は、北米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアなど世界24カ国・地域(平成26年7月現在)で認められた世界水準のファイナンシャル・プランニング・サービスを提供できる、プロフェッショナルであることを証明する資格です。世界で153,376名(平成25年12月末現在)のCFP®認定者が登録されており、近年ではアジアでの認定者の伸びがみられます。日本においては、日本FP協会が平成4年に世界で3番目に同資格を導入しております。平成25年12月末現在のCFP®認定者数は19,176名で、世界第2位となっています。

近年では金融機関をはじめ様々な業態でCFP®資格への評価がいつそう高まっており、就職・転職等においても注目を集めている有用な資格のひとつです。高い評価を得ている背景は、本資格が「4E(教育=Education、試験=Examination、経験=Experience、倫理=Ethics)」に基づく要件を備えた世界共通水準のプロフェッショナル資格であり、高度な知識と経験はもとより、厳格な倫理観を持ち合わせ、顧客に対し適切なアドバイスができるファイナンシャル・プランナーに与えられる資格であるからと考えられます。

日本FP協会では、CFP®資格審査試験を年2回(6月・11月)実施しており、次回の試験は、平成26年11月9日・16日(ともに日曜日)に実施予定です。CFP®資格とCFP®資格審査試験の概要は【別紙-2】をご参照ください。



CFP®認定証



CFP®ライセンスカード

※ 、CFP®、CERTIFIED FINANCIAL PLANNER®、およびサーティファイド ファイナンシャル プランナー®は、米国外においては Financial Planning Standards Board Ltd.(FPSB)の登録商標で、FPSB とのライセンス契約の下に、日本国内においては NPO 法人日本 FP 協会が商標の使用を認めています。

特定非営利活動法人(NPO 法人)日本ファイナンシャル・プランナーズ協会

<本部事務所> 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス 5F TEL 03-5403-9700(代) FAX 03-5403-9701

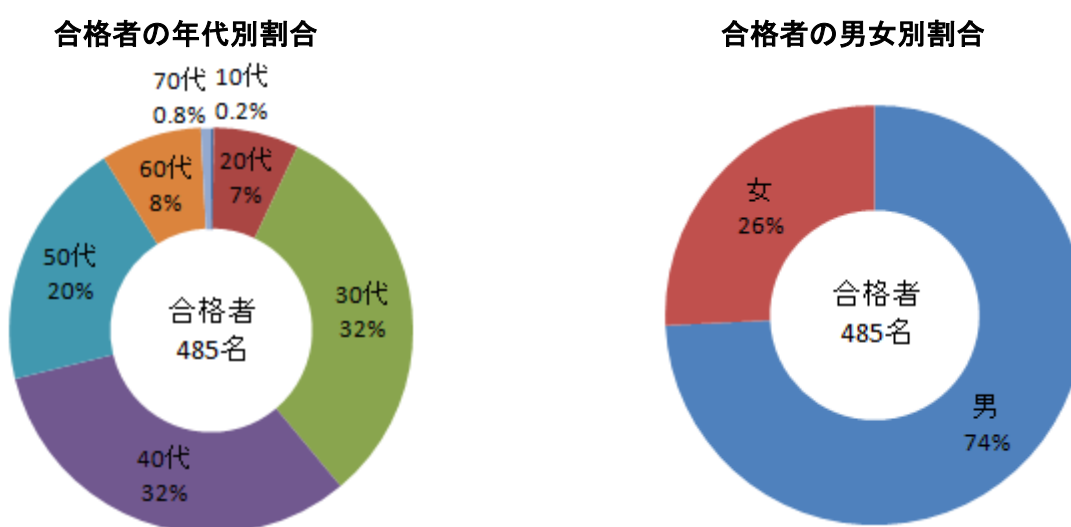
<大阪事務所> 〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜 1-4-19 マニユライフプレイス堂島 5F TEL 06-6344-8063 FAX 06-6344-8065

## 《 CFP®資格審査試験／合格状況 》

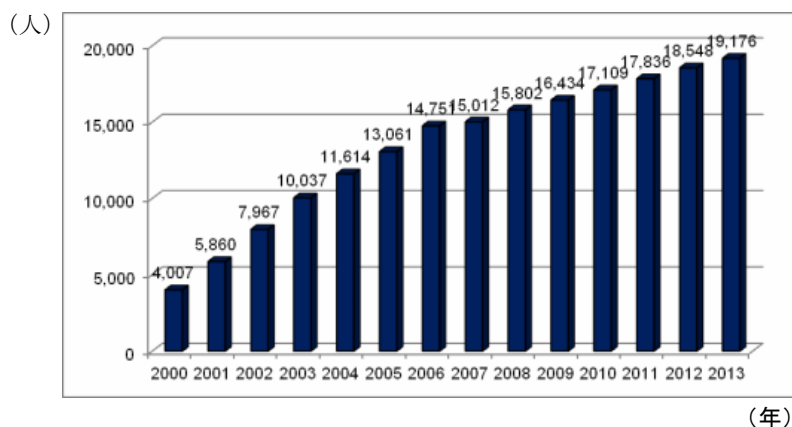
実施年度	(a)受験者数	(b)合格者数	(c)合格者輩出率(%)
平成25年度第1回	6,007	458	7.6
平成25年度第2回	5,763	531	9.2
平成26年度第1回	5,770	485	8.4

※「合格者輩出率」: CFP®資格審査試験の6課目について、課目別合格の累積も含め全課目合格した者(b)が、その時の受験者数(a)に対してどの程度の割合かを示した数値。  
(合格者輩出率(c) = (b) ÷ (a) × 100 )

## 《平成26年度第1回 CFP®資格審査試験／年代別・男女別合格者割合 》



日本の CFP®認定者数推移(グラフ) (平成25年12月末現在)



## 世界が認めるFPの頂点 CFP®資格

CFP®資格は、世界24カ国・地域(平成26年7月現在)で導入されている、「世界が認めるプロフェッショナルFPの証」です。認定要件の「4E(教育=Education、試験=Examination、経験=Experience、倫理=Ethics)」と、実務プロセス指針であるファイナンシャル・プランニング・プロセスの「6ステップ」のコンセプトに基づき、世界で認められた共通水準のファイナンシャル・プランニング・サービスを提供できる証明です。

CFP®認定者は、高度な知識と経験をもって長期的かつ総合的な視点で適切なアドバイスを提供し、他のFPの規範となる確固たる職業倫理を身につけているプロフェッショナルとしてCFP®資格を認定されています。国内ではNPO法人日本FP協会だけが資格認定できる「FPの頂点」とも言える資格です。

CFP®認定者は、日本FP協会のホームページから検索いただけます。<https://www.jafp.or.jp/cfp/agreement.htm>

## CFP<sup>®</sup>資格

### ◆CFP<sup>®</sup>資格は世界で最も代表的で信頼されている FP 資格

サーティファイド ファイナンシャル プランナー<sup>®</sup>資格の略称である CFP<sup>®</sup>資格は、1972 年に米国で創設されたファイナンシャル・プランナーのライセンスで、ファイナンシャル・プランニングの各分野に関する高度な教育や CFP<sup>®</sup>資格審査試験の合格などの要件を満たした者に授与される権威ある資格です。

ファイナンシャル・プランニングの先進国である米国で、この CFP<sup>®</sup>資格は最も代表的で信頼されるファイナンシャル・プランナーのライセンスとして国民に認知され、プロフェッショナル資格として高い評価を得ています。平成 26 年 7 月現在、世界の 24 カ国・地域で CFP<sup>®</sup>資格が導入されています。近年は、アジア地域での CFP<sup>®</sup>資格導入や CFP<sup>®</sup>認定者数の増加がみられます。

世界の CFP<sup>®</sup>認定者数データ

(平成 25 年 12 月末現在)

国・地域	CFP <sup>®</sup> 認定者数	FPSB (旧CFPカウンシル) 加盟年	国・地域	CFP <sup>®</sup> 認定者数	FPSB (旧CFPカウンシル) 加盟年
米国	69,127	1973(*1)	英国	996	1995
日本	19,176	1992	インドネシア	949	2006
カナダ	17,114	1996	シンガポール	914	1998
中国	15,632	2006	台湾	587	2005
オーストラリア	5,472	1990	ニュージーランド	351	1996
香港	4,842	2000	オーストリア	308	2002
南アフリカ	4,513	1998	スイス	251	1999
韓国	3,813	2000	アイルランド	226	2008
マレーシア	2,705	2000	オランダ	132	2009
インド	1,843	2001	タイ	111	2009
フランス	1,564	1997	イスラエル(*2)	61	アソシエート・メンバー
ドイツ	1,426	1997	コロンビア	-	2013
ブラジル	1,263	2002	合計	153,376	-

(\*1)最初の CFP<sup>®</sup>認定者誕生年

(\*2)FPSB がイスラエル組織と共同で認定

### ◆CFP<sup>®</sup>資格の認定

CFP<sup>®</sup>資格は、FP として必要かつ高度な知識と経験を有し、あらゆる顧客ニーズに対し適切なアドバイスと提案書の作成ができ、また他の FP の規範となる確固たる職業倫理を身につけている FP に与えられます。

《 CFP<sup>®</sup>資格の認定要件 》 CFP<sup>®</sup>認定者となり資格を維持するためには、以下の要件を満たさなければなりません。

- 試験: 日本 FP 協会が実施する CFP<sup>®</sup>資格審査試験の全 6 課目に合格すること。
- 教育: 所定の教育プログラムを修了し、試験合格後に日本 FP 協会が実施する「CFP<sup>®</sup>エントリー研修」を受講し、修了すること。
- 教育: 2 年ごとの資格更新に際し、日本 FP 協会が定める所定の「継続教育」単位を取得すること。
- 経験: 通算 3 年の実務経験要件を有すること(原則として試験合格前 10 年、後 5 年の期間での実務経験が対象)。
- 倫理: 日本 FP 協会が定める「会員倫理規程」等諸規程を順守すること。

### ◆CFP<sup>®</sup>資格審査試験の概要

【受験資格】 AFP 認定者または日本 FP 協会が指定する大学院所定の課程修了者。

【試験科目】 6 科目

- (1) 金融資産運用設計
- (2) 不動産運用設計
- (3) ライフプランニング・リタイアメントプランニング
- (4) リスクと保険
- (5) タックスプランニング
- (6) 相続・事業承継設計

※試験は年 2 回(6 月と 11 月)実施し、1 科目ずつの受験及び合格が認められています。

【試験時間】 1 科目 2 時間。1 日 3 科目、2 日間にわたって実施します。

【出題】 1 科目 50 問。4 肢択一方式。

【受験地】 全国 14 地区(札幌、仙台、宇都宮、東京、新潟、金沢、静岡、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、熊本、那覇)  
※平成 25 年度第 2 回試験より増設した 4 会場(宇都宮、新潟、静岡、熊本)を含む。

【受験料】 受験料は下表のとおりです(平成 26 年度第 1 回試験より)。

受験出願科目数	1科目	2科目	3科目	4科目	5科目	6科目
受験料(税込み)	5,400円	9,720円	14,040円	18,360円	22,680円	27,000円

※1 科目 5,400 円です。2 科目以上の出願時は、1 科目ごと 4,320 円が受験料として加算されます。